

Dreamhop News Letter

2025.09



ORIZIN 英語以外の外国語Web受検にも対応！



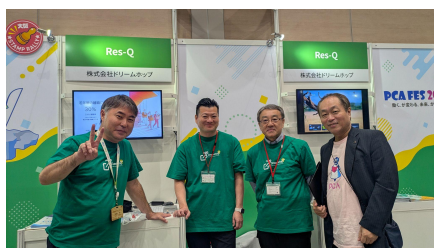
ストレスチェックサービスの「ORIZIN」がアップデート。これまで対応していた英語でのWeb受検に加え、全14の言語でストレスチェックをWeb受検いただけるようになりました。Web版での外国語受検は追加費用なしでご利用いただけます。これまでどおりの紙受検もオプションにて引き続きご利用いただけます。受検者の手元で言語を選択でき、さらにスムーズになったORIZINをぜひご活用ください。

外国人労働者向けストレスチェック・窓口対応に助成金活用も

あらゆる業界・業種で進んでいる外国人登用。外国人労働者を迎え入れた場合、ストレスチェックはもちろんのこと、職場では多言語対応や心理面・手続面のサポートを行わなければならないことが増えてきます。外国人労働者の就労環境整備には助成金を活用できるチャンスもあります。職場で行うべき施策や活用できる可能性がある助成金などについて記事で解説しています。



展示会へのご来場ありがとうございました

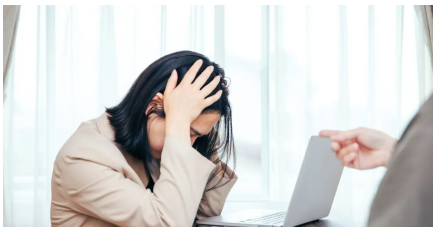


7～9月には、会場・オンラインともに多数の展示会に参加いたしました。ウェルビーイングEXPO、PCA Fes 2025（東京・大阪）、ITトレンドEXPO、HR SUMMIT 2025 ONLINEと、多くのイベントで皆さまとお目にかかれましたことに心より感謝申し上げます。展示会では製品のご説明だけでなく、ストレスチェックや従業員さまのメンタルヘルスケアに関するお悩みを伺う場面もありました。今後も、一歩進んで必要な企業さまに情報をお届けしてまいります。



Dreamhop News Letter

2025.09



「やらされ学習」で従業員の幸福度が低下！？研究結果から

「リカレント教育」の概念も浸透し、社会人が学び続けることが当たり前の文化になっている今、従業員教育に注力する企業が増えています。一方で、教育プログラムを取り入れても効果を実感できず、頭を抱えるケースも。そこには「自発的学習」ができていないかが関係しているかもしれません。最新の研究結果とともに記事でご紹介しています。いきなり一律の教育プログラムを組み立ててスタートさせる前に、職場側である取り組みを行っておくことで、教育・研修をより効果的に運用できる可能性があります。楽しく学び、幸せを感じ、仕事のパフォーマンスも向上する流れを確認しましょう。



「ダメな1 on 1」から脱皮して部下との関係を良好にする方法

毎週、毎月など、忙しい業務の合間を縫って行う1 on 1一部下育成にとっても、チームビルディングの面からも重要視され、あらゆる職場で1 on 1が取り入れられています。しかし、進捗確認のためのルーティーンになってしまい、「ところで、これってなんのためにしていたっけ…」と1 on 1の意味や効果を疑問に思う声も少なくありません。部下にとっても上司にとっても負担になり、意味が薄れた「ダメな1 on 1」から本来の目的に即したものに変わるためには、いくつかのステップを踏む必要があります。1 on 1は本来、上司と部下の信頼関係を深めるコミュニケーションの機会。良好な関係性をもたらす「1 on 1力」を高めるコツを記事で解説しています。

